

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書 籍 名	出版社名	出版地	出版年	ページ
小池司朗	東京出生率0.99の衝撃 基本から知る低出生の現実	中公新書・人口戦略会議編著	地方消滅2 加速する少子化と新たな人口ビジョン	中央公論新社	東京都	2024	pp.148-166
小島克久	高齢者の生活と社会	『社会福祉学習双書』編集委員会	社会福祉学習双書 2025 第3巻 高齢者福祉論	全国社会福祉協議会出版部	東京都	2025	297ページ

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
小池司朗	地域別将来人口推計の観点から国勢調査に期待すること	統計	76巻第1号	pp.20-27	2025
小池司朗	東京出生率0.99の衝撃 基本から知る低出生の現実	中央公論	138巻第9号	pp.114-121	2024
Hayashi R, Imanaga T, Marui E, Kinoshita H, Ishii F, Shinohara E, Beppu M	Senility deaths in aged societies: The case of Japan	Global Health & Medicine	Vol.6 Issue 1	pp.40-48	2024
Christina von Hodenberg, Kerstin Brückweh, Eva Maria Gajek, Reiko Hayashi, et al.	Social Science Data as a Challenge for Contemporary History	Journal of Modern European History	Vol.22(4)	pp.460-474	2024
林玲子	アジアの人口高齢化と介護制度構築における課題	保健医療科学	73巻3号	pp.174-184	2024
小島克久	日本社会保障面临的挑战—基于人口减少社会的视角	社会保障评论	第8巻2期	pp.39-55	2024

岩澤美帆・鈴木貴士	人口・子育て環境の地域性と出生力	人口問題研究	80巻1号	pp.3-25	2024
岩澤美帆・余田翔平	結婚からの解放か、結婚の剥奪か、結婚からの離脱か？－1982年～2021年における未婚状態の類型化とその変化－	人口問題研究	80巻2号	pp.161-185	2024
石井太	結婚の多相生命表：基礎的概念と手法	人口問題研究	80巻3号	pp.301-325	2024
石井太・別府志海・余田翔平・岩澤美帆・堀口侑	多相生命表を用いた配偶関係別将来人口推計	人口問題研究	80巻3号	pp.365-384	2024
別府志海・石井太・余田翔平・岩澤美帆・堀口侑	年次別およびコホート別の結婚の多相生命表：1980～2021年および1965～1985年生まれの結婚をめぐる日本人のライフコース	人口問題研究	80巻3号	pp.326-343	2024
守泉理恵	日本・中国・韓国の少子化の進展とその政策対応に関する国際比較	人口問題研究	80巻2号	pp.227-257	2024
菅桂太・小池司朗・藤井多希子・小山泰代・貴志匡博・久井情在・中川雅貴・大泉嶺・井上希・山内昌和・鎌田健司	団塊世代、団塊ジュニア世代、団塊孫世代の三世代にわたる地域人口分布の変化と特徴	Estrela	366号	pp.2-21	2024
小池司朗・菅桂太・藤井多希子・小山泰代・貴志匡博・久井情在・中川雅貴・大泉嶺・井上希・西岡八郎・江崎雄治・山内昌和・丸山洋平	地域人口の将来見通し：日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)より	厚生の指標	71巻6号	pp.34-41	2024
小池司朗・藤井多希子・小山泰代・菅桂太・清水昌人・中川雅貴・大泉嶺・貴志匡博・久井情在・鈴木透・西岡八郎・石井太・山内昌和	日本の世帯数の将来推計（全国推計）（令和6（2024）年推計）—令和2（2020）～32（2050）年—	人口問題研究	80巻2号	pp.258-292	2024

藤井多希子・小池司朗・小山泰代・菅桂太・清水昌人・中川雅貴・大泉嶺・貴志匡博・久井情在	世帯の将来見通し：日本の世帯数の将来推計(全国推計)(令和6(2024)年推計)より	厚生指標	71巻14号	pp.31-37	2024
小池司朗・小山泰代・藤井多希子・菅桂太・清水昌人・中川雅貴・大泉嶺・貴志匡博・久井情在・鈴木透・西岡八郎・石井太・山内昌和	日本の世帯数の将来推計(都道府県別推計) 令和6(2024)年推計—令和2(2020)～32(2050)年—	人口問題研究	81巻1号	pp.85-99	2025
吉田航(研究協力者)	結婚・出産がもたらす女性内賃金格差の規定要因—働き方の分布と報酬による要因分解—	人口問題研究	80巻2号	pp.205-226	2024